

令和7年度研修

地域の浸水対策

— ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の推進 —

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年、各地でゲリラ豪雨等が頻発していますが、地方公共団体においては雨水排水対策のための施設整備が必ずしも十分ではありません。そのため各地域において採用可能なハード対策、ソフト対策の組み合わせによる効果的な浸水対策の実施が必要とされています。

本研修では、各部門の第一線の講師による雨水排水対策の種々の取り組み事例、関連事業施策の制度の概要や考え方、中小河川流域などにおける実施事例などの講義に加え、総合的な雨水排水対策の推進に必要な知識を修得することを目的としています。

短期間で総合的に学べる大変有意義な研修であり、集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

《受講された方々の声》

- ・とても充実していると感じました。各分野とも業務を進める上で非常に重要な分野であると感じました。
- ・仕事の中では学ぶことのできない内容が多くあり、貴重な体験ができました。新しいことをたくさん知ることができたため非常に有意義でした。
- ・最新の技術やその利用方法、また運営から事業の策定に至るまですべて学ぶことができてとても良かったです。
- ・浸水対策について、国や自治体またコンサルといった別の視点から現状や課題等を学ぶことができ、有意義な時間でした。

【研修期間】 令和7年5月21日(水)～ 5月23日(金) 3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL : 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の実施が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・〔岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※『厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について』

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修「地域の浸水対策」実施要領

— ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の推進 —

1. 目的 近年頻発しているゲリラ豪雨等による浸水被害に対して、地域における総合的な雨水排水対策を推進するために必要な幅広い事業施策に関する知識を修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、雨水排水対策関係の業務に携わる者
3. 募集人数 **【集合研修】** 40名 **【ライブ研修】** 定員はありません
4. 研修期間 令和7年5月21日(水)～5月23日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合（配信）日時 5月21日（水）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、12時30分までに教室に入室（ライブ受講はログイン）してください。
6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：風間、長井

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

ホームページアドレス：<https://www.jctc.jp/>

TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296

※申込方法 **【集合研修】** インターネット、郵送、FAX

【ライブ研修】 インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 70,000 円（1人当たり、消費税含）

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日

令和7年5月7日（水）

【 集合研修 】

1 0. 継続教育 (CPD) について

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育 (CPD) 認定プログラム (昨年度単位数 14.16)

1 1. そ の 他

- (1) ご持参いただくもの (筆記用具、電卓 (関数機能付き)、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当 (税込 5 0 0 円) の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

1 0. 継続教育 (CPD) について

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育 (CPD) 認定プログラム (昨年度単位数 14.16) .

1 1. ライブ研修に関するご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境 (通信料は各自負担となります)
- ・推奨OS : Windows 10 以降, Mac OS X 10.11 以降
- ・推奨ブラウザソフト : Google Chrome, Microsoft Edge (バージョンは、すべて最新版)
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前にご確認ください。

(2) 注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画、キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前 (土日祝日は除く) までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

1 2. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和7年度研修「地域の浸水対策」時間割

ー ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の推進 ー

講 義 日 時		講義時間	教 科 目	主 な 内 容	講 師
					所 属 氏 名
5/21 (水)	12:30 ～ 13:00		開講の挨拶、オリエンテーション		
	13:00 ～ 15:30	2.5	【基調講義】 ゲリラ豪雨対策など総合的な雨水排水対策の現状と今後の方向	・地方公共団体の雨水排水対策(ハード整備) ・ソフト対策の現状と課題 ・XバンドMPLレーダー利活用	中央大学 名誉教授 研究開発機構 教授 山 田 正
	15:40 ～ 17:10	1.5	流域治水の推進	・近年の降雨の傾向 ・治水事業の効果 ・「流域治水」への転換 ・流域治水関連法	国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 永 持 達 也
5/22 (木)	9:00 ～ 12:00	3.0	江戸川区の事例に学ぶ地域の浸水対策 ー低平地都市部における総合的な浸水対策の取り組みー	・ゼロメートル地帯における総合的な浸水対策事業のハード整備 ・高潮対策等を含むハード及びソフト対策	元 東京都 ・ 江戸川区 土木部 部長 公益財団法人 リバーフロント研究所 技術審議役 土 屋 信 行
	13:00 ～ 14:30	1.5	下水道事業における都市排水対策について	・これまでの下水道による浸水対策 ・下水道による浸水対策の取組・支援制度 ・水防法・下水道法の改正 ・今後の政策の方向性	国土交通省 水管理・国土保全局 大臣官房参事官(上下水道技術)付 課長補佐 外 園 明 成
	14:40 ～ 16:30	2.0	最近の気象の特徴と豪雨災害について	・近年の降雨特性と対応策(ゲリラ豪雨など) ・気象情報とその利用法	一般財団法人 日本気象協会 事業本部 社会・防災事業部 兼 経営企画室 調査役 平 松 信 昭
	16:40 ～ 17:30	1.0	【事例紹介】 東京都練馬区における流域対策事例について	・練馬区総合治水計画	練馬区 土木部 計画課 総合治水係長 大 澤 潔 彦
5/23 (金)	9:00 ～ 12:00	3.0	演習 ケーススタディ ー小規模な流域における総合的な雨水排水対策の進め方ー	・モデル小規模流域における総合的な雨水排水対策の考え方 (下水道、河川、農地排水等を総合的に取り込んだ面的対策整備) ・事例研究(演習)	一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 関東支部 河川専門委員会 委員 いであ株式会社 社会基盤本部 国土保全事業部 流域減災部 グループ長 樋 田 祥 久
	12:00 ～ 12:10		閉講式		

計14.5h

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

令和7年度研修 地域の浸水対策 集合研修用 申込書

(一般)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講申込者入力欄】

C304

ふりがな		年齢	性別
受講者氏名		満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業／修了		
当研修に関する経験年数	年 ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社团 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他		
勤務先	〔勤務先名〕		
	〔所属部課名〕		
	〒 — TEL： — —		
受講者E-mailアドレス	@		

【受講者派遣機関名入力欄】

☐ 上記受講者と同じ

派遣機関名	
所在地	〒 ー
連絡先	ー ー
派遣事務担当者	〔所属〕
所 属 ・ 氏 名	〔氏名〕
E-mail アドレス	_____ @ _____

【請求書情報入力欄】※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請 求 書 の 送 付 方 法	☐ 郵送 ☐ メール	送 付 先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請 求 書 宛 名			
登 録 番 号 ※任意	T		登録 なし ☐
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

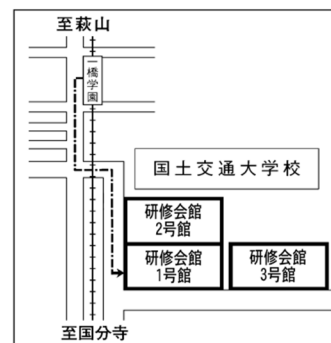
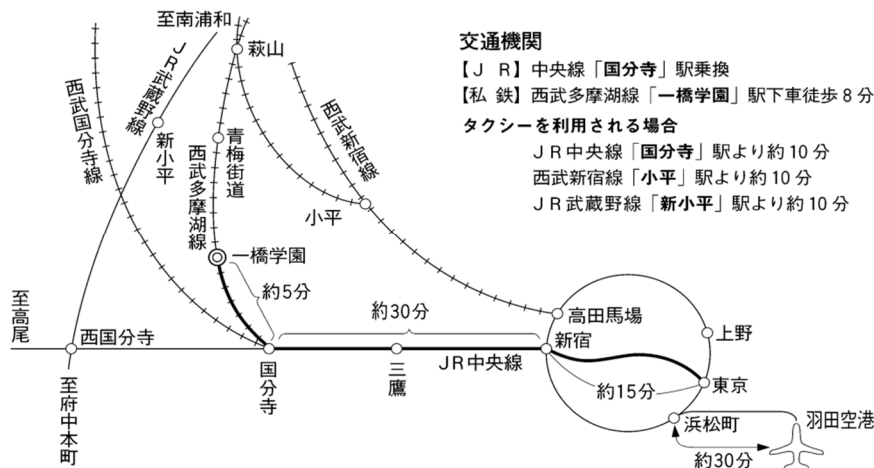
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

